

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

| 回次 | 第23期 | 第24期 | 第25期 | 第26期 | 第27期 |
|------------------------------|------------------|------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 決算年月 | 平成23年3月 | 平成24年3月 | 平成25年3月 | 平成26年3月 | 平成27年3月 |
| 売上高 (百万円) | 103,593 | 92,195 | 108,141 | 114,904 | 99,554 |
| 経常利益 (百万円) | 13,684 | 8,661 | 10,268 | 9,765 | 5,491 |
| 当期純利益 (百万円) | 7,520 | 5,991 | 4,720 | 5,370 | 3,018 |
| 包括利益 (百万円) | 7,382 | 6,162 | 5,204 | 5,583 | 3,034 |
| 純資産額 (百万円) | 47,021 | 51,555 | 55,098 | 58,753 | 60,246 |
| 総資産額 (百万円) | 78,971 | 93,601 | 106,628 | 104,869 | 110,316 |
| 1株当たり純資産額 (円) | 1,408.53 | 1,539.04 | 1,644.15 | 1,756.27 | 1,792.83 |
| 1株当たり当期純利益金額 (円) | 226.44 | 180.45 | 142.27 | 161.83 | 90.97 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 (円) | — | — | — | — | — |
| 自己資本比率 (%) | 59.2 | 54.6 | 51.2 | 55.6 | 53.9 |
| 自己資本利益率 (%) | 17.1 | 12.2 | 8.9 | 9.5 | 5.1 |
| 株価収益率 (倍) | 6.3 | 7.6 | 10.9 | 9.3 | 20.1 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (百万円) | 8,005 | 10,015 | 13,570 | 16,322 | △9,086 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (百万円) | △4,356 | △4,798 | △6,263 | △8,018 | △6,297 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (百万円) | △3,915 | △2,565 | △2,277 | △2,018 | 1,624 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 (百万円) | 15,632 | 18,284 | 23,309 | 29,583 | 15,823 |
| 従業員数 〔外、平均 臨時雇用者数〕 (名) | 1,149 〔 635 〕 | 1,324 〔 688 〕 | 1,416 〔 1,071 〕 | 1,588 〔 1,290 〕 | 1,716 〔 1,173 〕 |

(注) 1 売上高には消費税等は含まれていません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

3 平成24年8月23日開催の取締役会決議に基づき、平成24年10月1日付をもって、普通株式1株を100株に分割するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しました。これにより、第23期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しています。

(2) 提出会社の経営指標等

| 回次 | 第23期 | 第24期 | 第25期 | 第26期 | 第27期 | |
|-------------------------------|------------|------------------|------------------|--------------|---------------|---------------|
| 決算年月 | 平成23年 3 月 | 平成24年 3 月 | 平成25年 3 月 | 平成26年 3 月 | 平成27年 3 月 | |
| 売上高 (百万円) | 90,971 | 80,394 | 97,301 | 103,572 | 87,221 | |
| 経常利益 (百万円) | 13,451 | 8,496 | 10,219 | 9,246 | 4,431 | |
| 当期純利益 (百万円) | 6,826 | 4,905 | 6,083 | 4,582 | 1,855 | |
| 資本金 (百万円) | 7,948 | 7,948 | 7,948 | 7,948 | 7,948 | |
| 発行済株式総数 (株) | 347,000 | 347,000 | 34,700,000 | 34,700,000 | 34,700,000 | |
| 純資産額 (百万円) | 49,724 | 52,928 | 57,774 | 60,830 | 60,862 | |
| 総資産額 (百万円) | 78,949 | 91,049 | 105,898 | 104,388 | 109,097 | |
| 1株当たり純資産額 (円) | 1,497.19 | 1,595.02 | 1,741.05 | 1,833.14 | 1,834.09 | |
| 1株当たり配当額 (内1株当たり 中間配当額) | (円) (円) | 5,000 (2,500) | 5,000 (2,500) | 50 (25) | 50 (25) | 60 (25) |
| 1株当たり当期純利益 金額 | (円) | 205.56 | 147.75 | 183.33 | 138.09 | 55.91 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 金額 | (円) | — | — | — | — | — |
| 自己資本比率 (%) | 63.0 | 58.1 | 54.6 | 58.3 | 55.8 | |
| 自己資本利益率 (%) | 14.5 | 9.6 | 11.0 | 7.7 | 3.0 | |
| 株価収益率 (倍) | 6.9 | 9.3 | 8.4 | 10.9 | 32.7 | |
| 配当性向 (%) | 24.3 | 33.8 | 27.3 | 36.2 | 107.3 | |
| 従業員数 〔外、平均 臨時雇用者数〕 | (名) | 639 〔 — 〕 | 680 〔 — 〕 | 671 〔 — 〕 | 770 〔 70 〕 | 856 〔 71 〕 |

(注) 1 売上高には消費税等は含まれていません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

3 平成24年8月23日開催の取締役会決議に基づき、平成24年10月1日付をもって、普通株式1株を100株に分割するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しました。これにより、第23期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しています。また、第25期以降の1株当たり配当額については、当該株式分割を考慮した額を記載しています。

4 平成27年3月期の1株当たり配当額60円には、記念配当10円を含んでいます。

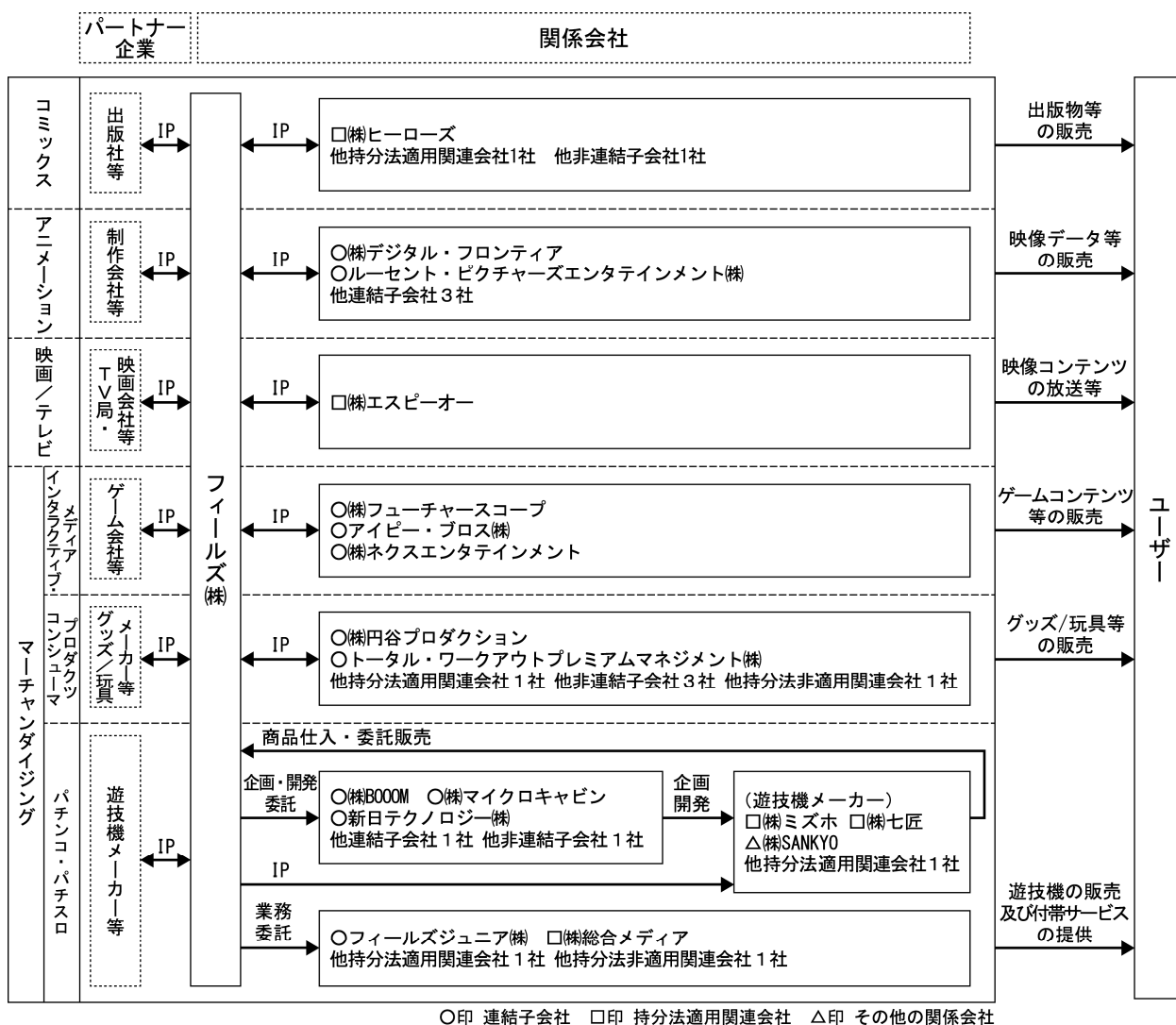
2 【沿革】

| 年月 | 沿革 |
|----------|--|
| 昭和63年6月 | 愛知県名古屋市長区に、遊技機の販売及び製鉄原料の販売を目的として株式会社東洋商事を設立 |
| 平成11年1月 | ISO9002(現、ISO9001)取得(販売部門) |
| 平成13年6月 | 「TOTAL Workout」フィットネスクラブ営業開始 |
| 平成13年10月 | 会社分割(新設分割)を行い、新設会社(株式会社東洋商事)に製鉄原料部門等に移管 |
| 平成14年3月 | 当社は商号をフィールズ株式会社に変更するとともに、本社を東京都港区に移転 有限会社セリオ(現、フィールズジュニア株式会社)を持分取得により子会社化 株式会社ロデオを株式取得により関連会社化 |
| 平成15年1月 | 株式会社デジタルロード(現、ルーセント・ピクチャーズエンタテインメント株式会社)を子会社として設立 |
| 平成15年3月 | JASDAQ市場に上場 |
| 平成15年11月 | 株式会社ダイドー(現、株式会社ビスティ)と遊技機販売取引基本契約を締結 |
| 平成16年6月 | 一般公募増資により資本金を7,948百万円へ増資 |
| 平成16年7月 | 東京都渋谷区に本店移転 |
| 平成16年12月 | 株式会社ジャスダック証券取引所(現、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード))に株式を上場 遊技機「エヴァンゲリオン」シリーズ販売開始 |
| 平成17年3月 | 株式会社角川春樹事務所を株式取得により関連会社化 |
| 平成17年10月 | 「ゲーミング&エンタテインメント ビジネススクール」開校 |
| 平成18年10月 | 株式会社フューチャースコープを子会社として設立 |
| 平成19年8月 | ISO27001を取得(情報システム部門) |
| 平成20年1月 | 新日テクノロジー株式会社を株式取得により子会社化 |
| 平成20年2月 | 京楽産業.株式会社と共同事業契約を締結 |
| 平成20年3月 | 株式会社エスピーオーを株式取得により関連会社化 |
| 平成21年5月 | 株式会社F(現、株式会社B000M)を子会社として設立 |
| 平成21年11月 | 株式会社エンターライズと取引基本契約を締結 |
| 平成22年3月 | 株式会社総合メディアを関連会社として設立 |
| 平成22年4月 | 株式会社ヒーローズを関連会社として設立 株式会社円谷プロダクションを株式取得により子会社化 株式会社デジタル・フロンティアを株式取得により子会社化 |
| 平成22年12月 | アイピー・プロス株式会社を子会社として設立 |
| 平成23年1月 | 株式会社マイクロキャビンを株式取得により子会社化 |
| 平成23年5月 | トータル・ワークアウトプレミアムマネジメント株式会社を子会社として設立 |
| 平成23年11月 | 株式会社ネクスエンタテインメントを株式取得により子会社化 コミック誌「月刊ヒーローズ」創刊 |
| 平成24年2月 | 株式会社ユニバーサルエンタテインメントと株主間契約を締結 株式会社ミズホを第三者割当増資の引受により関連会社化 |
| 平成24年6月 | チェアサイド株式会社(現、株式会社クリスティーナ)を子会社として設立 |
| 平成25年3月 | 日本アミューズメント放送株式会社を株式取得により関連会社化 |
| 平成25年4月 | 株式会社ディ・ライトと業務提携契約を締結 |
| 平成25年9月 | 株式会社エフ(現、株式会社XAAX)を子会社として設立 |
| 平成26年1月 | 株式会社七匠を第三者割当増資の引受により関連会社化 |
| 平成26年4月 | 株式会社七匠と業務提携契約を締結 |
| 平成27年4月 | 東京証券取引所市場第一部へ上場市場を変更 |

3 【事業の内容】

当社グループ（当社及び関係会社）は、フィールズ株式会社（以下「当社」という。）、子会社20社、関連会社11社及びその他の関係会社1社により構成されています。

当グループの事業に係る位置づけ並びに事業の系統図は、以下の通りです。



当社グループは、中長期的な成長戦略として、キャラクターをはじめとするIPを主軸において、取得・保有・創出したIPの価値を最大化することで持続的な成長を目指しています。

コミックスの分野では、原作、ストーリー、キャラクターの取得・創出を行っています。同分野では、月刊ヒーローズをはじめとしたコミック誌並びに単行本の企画・製作を行い、コンビニや書店等を通じて販売しています。また、アニメーションの分野と連携して、月刊ヒーローズ連載作品の映像展開も進めています。

アニメーションの分野では、最先端の技術を活用したIPの創出・育成を進めています。同分野では、高度なCG技術を用いた映像データの企画・制作や、アニメーション作品の企画・制作・プロデュースを行っています。

映画/テレビ分野では、アニメーション化された映像コンテンツのメディア提供や、IPを活用した実写化・ライブショー等を推進し、IPの認知度の向上と価値拡大を図っています。

マーチャンダイジングの分野では、コミックス、アニメーション、映画/テレビの分野で創出・育成したIPを活用し、多様なメディアやプラットフォームへ多面展開することにより新たなファンを生むと同時に、収益化を図っています。インタラクティブ・メディアでは、ゲーム、モバイル、ソーシャル・ネットワーキング・サービス等を通じて商品やサービスの提供を行っています。コンシューマプロダクツでは、グッズや玩具等の販売、並びにIPを活用したコンセプトショップの運営を行っています。

また、当社グループでは、パチンコ・パチスロをメディアと捉え、優良なIPを搭載した遊技機を提携メーカーと協

力して企画・開発し、パチンコホールに販売しています。あわせて、遊技機の販売に関連し、パチンコホールへの遊技機設置等の付帯サービスの提供を行っています。なお、パチンコ・パチスロの流通に係る売上高は、当社支店の営業活動により直接パチンコホールへ販売する「代理店」販売と、販売の仲介を行う「代行店」販売の2つに分類され、計上方法や計上時期が異なります。

① 「代理店販売」と「代行店販売」

パチンコ・パチスロ遊技機の販売につきましては、当社支店の営業活動により直接パチンコホールへ販売する「代理店」販売方法と、販売の仲介を行う「代行店」販売方法があります。

代理店販売は、当社が遊技機メーカーより遊技機を仕入れ、遊技機使用者（パチンコホール）に販売するものです。これまで主にパチスロ遊技機を中心に代理店販売を行っていましたが、より機動的・効率的に商品展開を実施すべく、平成27年3月期よりパチンコ遊技機についても一部代理店販売を開始しました。

代行店販売は、当社が遊技機メーカーの販売代行店（販売仲介業者）として、(a)遊技機メーカーとパチンコホールの売買契約書作成業務代行、(b)販売代金の集金代行、(c)開店準備全般に関わる業務代行、(d)アフターサービスに関わる業務代行等、を行うことにより、遊技機メーカーより代行手数料を得るものです。（下図参照）

なお、代理店販売、代行店販売ともに、当社の代行店（販売仲介・2次）をさらに経由して販売する場合があります。物流面では、代理店販売、代行店販売ともに、遊技機は遊技機メーカーより直接パチンコホールに納入されます。代理店販売においてもこのような方式を採用しているのは、当社の物流コスト負担の軽減のほか、遊技機の不正改造を防止する目的から、遊技機を遊技機メーカー指定の運送業者により配送するためです。

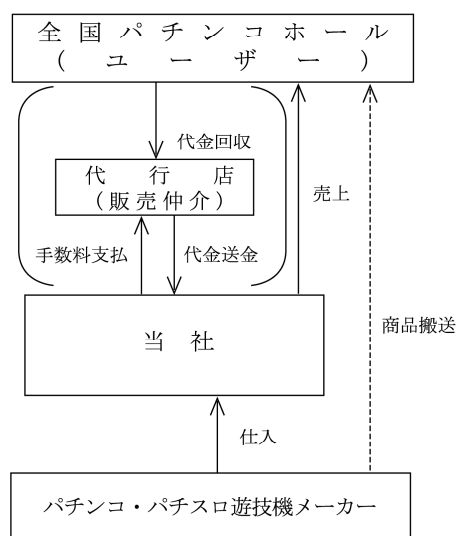
② 売上等の計上方法について

代理店販売と代行店販売では、売上等の計上方法に以下のような相違があります。

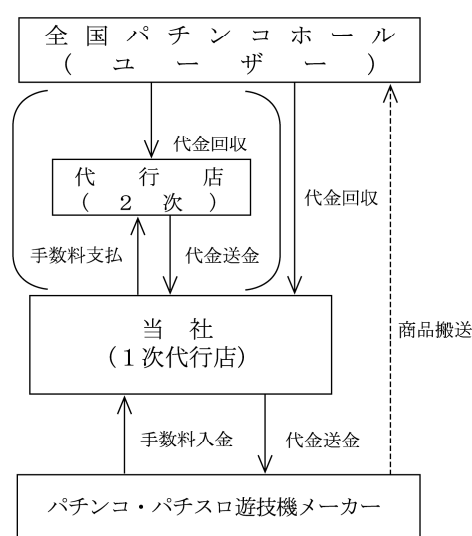
代理店販売につきましては、売上高は当社がパチンコホールに販売した遊技機の代金が計上され、売上計上基準は、遊技機を出荷した時点です。売上原価には遊技機メーカーからの遊技機の仕入代金のほか、当社の代行店をさらに経由して販売する場合には、当該代行店に支払う代行手数料が計上されます。

一方、代行店販売につきましては、売上高は遊技機を販売した際に遊技機メーカーから受け取る代行手数料が計上され、売上計上基準は、遊技機がパチンコホールへ納品され遊技機メーカーへ遊技機代金が納入された時点です。売上原価は、当社が直接パチンコホールに販売する場合には計上はありませんが、当社の代行店をさらに経由して販売した場合には、当該代行店に支払う代行手数料が計上されます。

代理店販売



代行店販売



(注) 代行店販売取引につきましては、パチンコホールより代金を回収し、その代金を遊技機メーカーに納入し（この時点で売上を計上）、手数料が遊技機メーカーより入金されます。

4 【関係会社の状況】

| 名称 | 住所 | 資本金 (百万円) | 主要な事業の内容 | 議決権の所有 (又は被所有) 割合 (%) | 関係内容 |
|-------------------------------|---------|--------------|---|--------------------------------|--|
| (連結子会社) | | | | | |
| フィールズジュニア株式会社 | 東京都渋谷区 | 10 | 遊技機のメンテナンス等 | 100.0 | 役員の兼任 3名 遊技機の設置・ メンテナンス等 |
| 新日テクノロジー株式会社 | 東京都渋谷区 | 50 | 遊技機の開発 | 100.0 | 役員の兼任 2名 企画に関する業務委託 |
| 株式会社マイクロキャビン(注)1 | 三重県四日市市 | 10 | 業務用機器向けソフトの企画・開発 | 100.0 | 役員の兼任 2名 企画に関する業務委託 |
| ルーセント・ピクチャーズ エンタテインメント株式会社 | 東京都渋谷区 | 20 | アニメーションの企画・制作 及びプロデュース | 100.0 | 役員の兼任 1名 企画に関する業務委託 資金の援助 |
| 株式会社フューチャースコープ | 東京都渋谷区 | 60 | モバイルコンテンツの提供サービス 及び通信販売 | 87.7 | 役員の兼任 1名 資金の援助 |
| 株式会社デジタル・フロンティア | 東京都渋谷区 | 31 | コンピュータ・グラフィックス の企画・制作等 | 86.9 | 役員の兼任 2名 企画に関する業務委託 資金の援助 |
| 株式会社ネクスエンタテインメント | 東京都渋谷区 | 92 | コンピュータソフトウェアの企画・ 製作・販売 | 69.8 | 役員の兼任 1名 企画に関する業務委託 資金の援助 |
| 株式会社BOOOM | 東京都渋谷区 | 10 | 遊技機の企画・開発 | 51.0 | 役員の兼任 2名 企画に関する業務委託 |
| 株式会社円谷プロダクション | 東京都渋谷区 | 310 | 映画・テレビ番組の企画・製作 キャラクター商品の企画・製作 ・販売 | 51.0 | 役員の兼任 3名 資金の援助 |
| 株式会社XAAX | 東京都渋谷区 | 9 | 遊技機の企画・開発 | 51.0 | — |
| (他5社) | — | — | — | — | — |
| (持分法適用関連会社) | | | | | |
| 株式会社ミズホ | 東京都江東区 | 10 | 遊技機の企画・開発・製造・販売 | 49.7 | 役員の兼任 2名 商品化権の販売 |
| 株式会社ヒーローズ | 東京都渋谷区 | 10 | 出版物の企画・販売 | 49.0 | 役員の兼任 2名 資金の援助 |
| 株式会社七匠 | 東京都渋谷区 | 40 | 遊技機の企画・開発・製造・販売 | 38.9 | 役員の兼任 1名 資金の援助 遊技機の仕入 商品化権の販売 |
| 株式会社総合メディア | 東京都渋谷区 | 10 | セールスプロモーションに関する 企画・制作 | 35.0 | 役員の兼任 2名 |
| (他5社) | — | — | — | — | — |
| (その他の関係会社) | | | | | |
| 株式会社SANKYO(注)2 | 東京都渋谷区 | 14,840 | 遊技機の製造及び販売 | (被所有) 15.7 | 遊技機の代行店 販売手数料収入 |

(注) 1 平成26年12月1日に減資を行い、資本金の額が減少しています。

2 有価証券報告書提出会社です。

5 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成27年3月31日現在

| 従業員数(名) |
|-----------------|
| 1,716 [1,173] |

- (注) 1 従業員数は就業人員数（当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む）であり、臨時雇用者数（パート、アルバイト、嘱託、契約社員を含み、派遣社員を除く）は年間の平均人員を〔 〕外数で記載しています。
- 2 前連結会計年度に比べ従業員数が128名増加していますが、これは主に営業強化に伴う従業員の増加によるものです。
- 3 当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載していません。

(2) 提出会社の状況

平成27年3月31日現在

| 従業員数(名) | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) | 平均年間給与(千円) |
|------------|---------|-----------|------------|
| 856 [71] | 35.5 | 7.4 | 6,512 |

- (注) 1 従業員数は就業人員数（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む）であり、臨時雇用者数（パート、アルバイト、嘱託、契約社員を含み、派遣社員を除く）は年間の平均人員を〔 〕外数で記載しています。
- 2 前事業年度に比べ従業員数が86名増加していますが、これは主に営業強化に伴う従業員の増加によるものです。
- 3 平均年間給与は、賞与及び基準外賃金を含んでいます。
- 4 当社は単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載していません。

(3) 労働組合の状況

労働組合は結成されていませんが、労使関係は良好であり、特記すべき事項はありません。